

授業科目 社会福祉学研究特論Ⅲ (ソーシャルワーク研究)	科目概要・形式 2単位30時間(15コマ) 講義科目	配当年次 博士前期1年次 前期開講	オンライン参加 <input checked="" type="checkbox"/> ・不可 (下記7も参照)
科目責任者	工藤 英明		
担当者	工藤 英明、小山 幸		
1. 科目のねらい・目標 <ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルワーク実践を「研究」するための基本的な方法の獲得を目指す。 ・ソーシャルワーク研究の目的とその対象・方法について、ソーシャルワーク研究事例を用い、ディスカッションを通じて学び、各自のソーシャルワークの興味・関心を明確にする。 ・受講生が抱える実際事例を模擬的に事例研究としてまとめ、そのプレゼンとディスカッションを含む。 			
2. 授業計画・内容 第1回 ソーシャルワーク研究 概説(1) 小山 第2回 ソーシャルワーク研究 概説(2) 小山 第3回 ソーシャルワーク研究方法 総論(1) 工藤 第4回 ソーシャルワーク研究方法 総論(2) 工藤 第5回 ソーシャルワーク研究方法 各論(1) 小山 第6回 ソーシャルワーク研究方法 各論(2) 小山 第7回 ソーシャルワーク研究方法 各論(3) 工藤 第8回 ソーシャルワーク研究方法 各論(4) 工藤 第9回 ソーシャルワーク実践事例研究(1) 小山 第10回 ソーシャルワーク実践事例研究(2) 小山 第11回 ソーシャルワーク実践事例研究(3) 小山 第12回 ソーシャルワーク実践事例研究(4) 工藤 第13回 ソーシャルワーク実践事例研究(5) 工藤 第14回 ソーシャルワーク実践事例研究(6) 工藤 第15回 まとめ 工藤・小山			
3. 教科書、参考書 (教科書) なし (参考書) 日本社会福祉学会誌、ソーシャルワーク研究等社会福祉関連学会の学会誌を用いることがあります。その他の参考書等は随時紹介いたします。			
4. 成績評価方法 事例研究レポート(50%)、プレゼンテーション(40%)、参加態度(10%)で評価します。			
5. 受講要件 事例研究レポートの提出を求めます。ディスカッションやプレゼンを含みます。			
6. 社会人学生に対する配慮 土日・夜間開講			
7. その他 受講生の関心のあるテーマをとりあげていきたい。 オンラインでの受講可、事前に連絡のこと。 調整はしますが、授業は教員ごとに行いますので留意願います。			